

保健だより 5月号

多度津町立豊原小学校
保健室

新しい学年になって1か月がたちました。新しい学年・クラスにもなれてきたころだと思います。運動会練習もまもなく始まり、疲れがたまりやすい時期です。そんな時こそ、早く起きて朝ご飯をしっかりと食べて、早く寝るようにし、規則正しい生活を心がけましょう。

《5月の健康診断のお知らせ》

- 内科検診 10日(月) 4~6年、17日(月) 1~3年
- 心電図検査 14日(金) 1年生のみ
- 耳鼻科検診 13日(木) 4~6年、27日(木) 1~3年
- 尿検査 13日(木) 全校生

12日(水)に容器を配ります。当日の朝の尿をとって持ってきて下さい。

～ 運動会に向けて、準備をしよう ～



早く寝る



朝ご飯をしっかりと食べる



準備体操をしっかりと行う

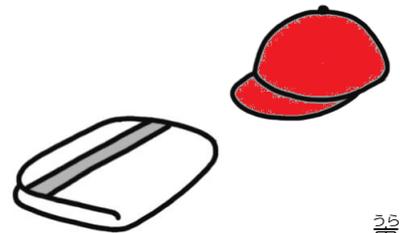
※自分がけがをしないため、
友達にけがをさせないため



爪を切る



水分をこまめにとる



帽子をかぶる

タオルで汗をふく

裏に続く

運動会当日に元気いっぱい自分の力を出せるよう、
ふだんから体調管理に気をつけましょう!!



おうちの方へ

学校感染症について

集団生活の場である学校では、いろいろな感染症が流行することがあります。

「出席停止になる感染症」と「出席停止期間」をよく見て、出席停止期間が終了したら登校させてください。

学校感染症と出席停止の基準

分類	病名	出席停止の基準	
第1種	(※)	治癒するまで	
第2種	インフルエンザ	発症後5日、かつ、解熱後2日(幼児3日)が経過するまで	
	百日咳	特有の咳が消失するまで、または、5日間の適正な抗菌剤による治療が終了するまで	
	麻疹(はしか)	解熱した後3日を経過するまで	
	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	耳下腺、顎下腺または舌下腺の腫脹が発現した後5日間を経過し、かつ、全身状態が良好となるまで	
	風しん	発疹が消失するまで	
	水痘(みずぼうそう)	すべての発疹が痂皮化するまで	
	咽頭結膜熱	主要症状が消失した後2日を経過するまで	
	結核	症状により学校医その他の医師が感染の恐れがないと認めるまで	
	髄膜炎菌性髄膜炎	症状により学校医その他の医師が感染の恐れがないと認めるまで	
第3種	コレラ	症状により学校医その他の医師が感染の恐れがないと認めるまで	
	細菌性赤痢	症状により学校医その他の医師が感染の恐れがないと認めるまで	
	腸管出血性大腸菌感染症	症状により学校医その他の医師が感染の恐れがないと認めるまで	
	腸チフス	症状により学校医その他の医師が感染の恐れがないと認めるまで	
	パラチフス	症状により学校医その他の医師が感染の恐れがないと認めるまで	
	流行性角結膜炎	症状により学校医その他の医師が感染の恐れがないと認めるまで	
	急性出血性結膜炎	症状により学校医その他の医師が感染の恐れがないと認めるまで	
	その他の感染症	溶連菌感染症	適正な抗菌剤治療開始後24時間を経て全身状態が良ければ登校可能
		ウイルス性肝炎	A型・E型: 肝機能正常化後登校可能 B型・C型: 出席停止不要
		手足口病	発熱や喉頭・口腔の水疱・潰瘍を伴う急性期は出席停止、治癒期は全身状態が改善すれば登校可
		伝染性紅斑	発疹(リンゴ病)のみで全身状態が良ければ登校可能
		ヘルパンギーナ	発熱や喉頭・口腔の水疱・潰瘍を伴う急性期は出席停止、治癒期は全身状態が改善すれば登校可
		マイコプラズマ感染症	急性期は出席停止、全身状態が良ければ登校可能
		感染性胃腸炎(流行性嘔吐下痢症)	下痢・嘔吐症状が軽快し、全身状態が改善されれば登校可能
		アタマジラミ	出席可能(タオル、櫛、ブラシの共用は避ける)
		伝染性軟属腫(水いぼ)	出席可能(多発発疹者はプールでのビート板の共用は避ける)
		伝染性膿痂疹(とびひ)	出席可能(プール、入浴は避ける)

※第1種学校感染症: エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ熱、ラッサ熱、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群(SARS)、急性灰白髄炎(ポリオ)、鳥インフルエンザ(H5N1)など

※引き続き健康観察をしっかりと行い、感染症対策を徹底していきましょう。

※バランスのよい食事・十分な睡眠・歩いて登下校が、児童の免疫力を高めることにつながります。家庭でも、声かけ等よろしくお願ひします。

※マスクは汚れたり、ひもがちぎれたりすることがあります。ランドセルにマスクの予備を入れるよう、お願ひします。